

3 学期、新年を迎えるにあたり

令和 5 年を迎え、保護者、地域の皆様におかれましては、お健やかに迎えのことと存じます。旧年中はひとかたならぬご厚情を賜り、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

さて、今年はいさぎ年です。びよんびよんと飛び跳ね、険しい道や上り坂でも難なく飛び越えていく姿から、物事が順調に進む様子や人生の向上を願い、『飛躍』が表現されます。

また、うさぎにまつわることわざで、最も有名なものの一つが『二兎を追う者は一兎をも得ず（にとをおうものはいっとをもえず）』でしょうか。二つのことを同時に成し遂げようとして欲を出すとどちらも成功しないという意味です。

本校の教育も、子ども達が『飛躍』し、さらに成長するよう様々な事に挑戦し、前進できる学校づくりを目指していきたくと決意するとともに、多くの事を一気に進めず、一つ一つの取り組みを丁寧に創り上げ、生徒が達成感を得られるよう進めて参りたいと決意させていただきます。

本日から 3 学期が始まります。1 年生にとっては先輩になるための準備期間であり、2 年生にとっては学校のリーダーとしての自覚を持つための準備期間でもあります。

そして、3 年生にとっては、義務教育 9 年間のまとめの学期であると同時に、卒業という大きな節目を迎えます。節目となる 3 学期を始める前に、1 学期の初めに生徒の皆さんに伝えた事を紹介します。

- ①挑戦する・・・挑戦した過程を大切にすること。
- ②目標を持つ・・・今、自分自身が行うことを明確にすること。
- ③人とのかかわりを大切に・・・挨拶をとおして、お互いが理解できる人になること。

進級や卒業といった、それぞれの学年の節目が無事に迎えられるように、この 3 つの事を振り返りながら、3 学期の生活に入って欲しいと願っています。

3 学期はあっという間に過ぎていきます。感染防止対策を徹底した上で 1 日 1 日大切に教育活動を進めていきますので、今後も保護者の皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

栗田学院 栗田中学校長 藤原英一